3学年だより

～ 今週の言葉 ～
「 発表された今年の漢字は「密」でした。
みなさんの今年一年を漢字一字で表すとしたら何でしょうか？ 」

令和 2年 12月 18日(金) 発行 第31号

発信するということ

先日、「年賀状印刷の注文が昨年の同じ時期と比べて、1.5 倍に増えている」というニュースを耳にしました。ある印刷会社の社長さんは「昨年までは年賀状印刷の売れ行きが年々落ちていた中、今年はあまりにも注文が増えたので驚いている。新型コロナウイルスの影響により、疎遠になりがちな人が増え、あらためて人を思う気持ちが育まれたことで、年賀状について見直されたのではないか？」と、おっしゃっていました。新型コロナウイルスの影響というのは、やや皮肉な面がありますが、なかなか会えない人を思って年賀状をしたためる気持ち･･･ということには、心温まるものを感じました。

さて、みなさんは、毎年、年賀状を書かれますか？？？今でこそ、家庭で手軽に印刷することができますが、以前は、手作りの年賀状があたりまえ･･･という時代がありました。

「今年のデザインはどうしようか･･･？」などと考え、絵を練習したり、新年のあいさつに添える言葉を考えたりしたものです。日本には、昔から「手間ひまをかける」という言葉がありますが、その人のために、時間と労力をかけること･･･そこには何より人を思う気持ちが感じられます。

今では、インターネットの普及により、自分の思いを発信することが、そう難しくもなく、気軽にできるようになりました。遠くにいる人と間(ま)をおかずにやりとりしたり、欲しい情報を瞬時に手にしたり･･･、手間ひまをかけずとも、多くのことが可能になり、便利です。確かに便利です･･･とっても。でも、思いとは、気軽に、手軽に発信して良いものでしょうか？？

ある日のグループラインに、こんなやりとりがのっていたら･･･、みなさんは、どう考えますか？

Ａ子 ：「ほんと、うざい。あーきもい。」
Ｂ美 ：「え、あたし？」
Ｃ香 ：「誰のこと？教えて？？」
Ａ子 ：「誰とは言わないけど、あいつむかつく。とにかく気に入らない。むかつく。」
Ｃ香 ：「ねえ、まじ誰のこと？？」
Ｂ美 ：「わたし、何もしてないよね？？」
Ａ子 ：「あ～、消えてほしい。」

この例は、極端かもしれません。ですが、似たようなことが、みなさんの身近で起きても不思議ではない時代です。

まもなく冬休みに入り、自分をコントロールしなければならない時間が増えます。自分の思いを発信するな！とは言いませんが、「思いを発信することに、手間ひまをかけること」 それは、とても大事なことに感じます。

♪ 今週の進路情報

まもなく年内の進路事務は終了となります。お世話になりました。

新年が明けてすぐに、私立高等学校の受験が控えています。また、福島工業高等専門学校学力検査、そして県立高等学校（他県含む）の進路事務も始まっていきます。

来年も滞りなく進めていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

やるべきことをやる･･･
そして願う

♪ 来週の予定

２１日（月）	15:50 頃下校	２４日（木）	第二学期終業式 ①＝月②の授業 11:40 頃下校
２２日（火）	15:50 頃下校	２５日（金）	冬季休業日　R3. 1. 7(木)が始業式です
２３日（水）	15:30 頃下校	**令和3年１月6日(水)は、学力テストのため登校日です**	